

## 行政提案型市民協働事業の見直しについて（案）

## ☆考え方☆

庁内テーマの募集時期（実施年度の前々年度末）から事業実施まで、1年以上のタイムラグがあるため、そこまでを想定したテーマ設定が難しい状況にあると考える。



実際のテーマを予算要求の検討の中で、協働提案事業としてマッチするものを設定又は選定したうえで、団体を募集することとする。



予算の要求時期で検討することで、次年度予算の内容や積算を考えることと並行しての設定となるため、テーマが個別事業など、より具体的なものになると想定される。



具体的なテーマとなることで、団体から見れば一から事業内容を検討するのではなく、ある程度道筋が示された中での協働となるため、申請のハードルが下がり参加しやすくなると予想される。そこで、行政提案型制度を、市民や団体が市民協働について知り参加するきっかけとしての活用や、ひいては市民提案型制度に促すことも期待できる。

## &lt;現行&gt;

年度	時期	内容
H28 年度	H29. 2～3 月	○庁内テーマ募集
	H29. 3 月	○テーマ決定
H29 年度	H29. 4～6 月	○団体募集
	H29. 7 月	○プレゼンテーション・審査
	H29. 8 月	○審議会から市へ答申
	H29. 9 月	○市で決定・団体へ通知
	H29. 9～H30. 3 月	○市と団体で協議、予算編成
H30 年度	H29. 4 月～	○協働事業実施



## &lt;見直し案&gt;

年度	時期	内容
H29 年度	H29. 9 月	○庁内テーマ募集・予算編成
	H29. 10 月	○テーマ決定
	H29. 10～11 月	○団体募集
	H29. 12 月	○審議会で審査、市へ答申
	H30. 1 月	○市で決定・団体へ通知
	H30. 1～3 月	○市と団体で協議
H30 年度	H30. 4 月～	○協働事業実施

※「審議会」：狛江市市民参加と市民協働に関する審議会

行政提案型市民協働事業のこれまでの公表テーマ <参考>

◆ 平成 28 年度公表テーマ

	テーマ（事業名）	担当部	平成 29 年度実施事業 （予定）
1	東京オリンピック・パラリンピックを活用した取組みについて	企画財政部	○
2	「こまえ防災かるた」制作事業	総務部	
3	空家又は空店舗等を利用した若者支援としての居場所づくりの試行	児童青少年部	
4	市民協働による家庭の省エネ推進事業	環境部	
5	子どもとその保護者及び高齢者における交通事故ゼロを目指すため、交通事故実例集などの小冊子作成	都市建設部	○

◆ 平成 27 年度公表テーマ

	テーマ（事業名）	担当部	平成 28 年度実施事業
1	市民憲章の見直し	企画財政部	○
2	被災地における市民・市職員合同防災研修会	総務部	
3	狛江市観光協会と連携した狛江の魅力発信	市民生活部	
4	みんなで広げる見守りの輪	福祉保健部	
5	子育てメッセ	児童青少年部	
6	自転車における交通事故ゼロを目指す、交通環境対策事業	都市建設部	

◆ 平成 26 年度公表テーマ

	テーマ（事業名）	担当部	平成 27 年度実施事業
1	終戦 70 周年平和祈念事業	企画財政部	○
2	市民と職員による市民参加と市民協働についての学び場づくり	総務部 (企画財政部)	
3	生涯学習活動の促進に向けた情報サイト活用サポート等	市民生活部	
4	身体を動かして多摩川クリーン作戦	福祉保健部	

5	みんなで「エンディングノート」を考え、作ろう！	福祉保健部	○
6	生活保護についての正しい理解を深める協働フォーラム	福祉保健部	○
7	長寿いきいき健康づくり事業	福祉保健部	
8	子育てメッセ	児童青少年部	
9	低炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギー発掘等事業	環境部	○
10	「こまえ郷土かるた」制作事業	教育部	
11	「狛江の魅力」秀逸展	教育部	

※「行政提案型市民協働事業」制度は、平成26年度から実施しています。

※市からテーマ公表後、協働する団体を募集し、協働団体を決定した後に次年度事業実施となります。